Panasonic

# パーソナルコンピューター
# 取扱説明書

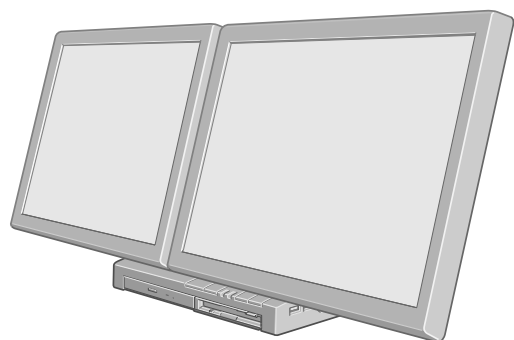
品番 CF-82 シリーズ

もくじ


## お使いになる前に　ページ
安全上のご注意 . . . . . . . . . . . . . . . . . . 2
使用上のお願い . . . . . . . . . . . . . . . . . . 4
はじめて使うとき . . . . . . . . . . . . . . . . 6

## 操作の方法
操作を始める / 終わる . . . . . . . . . . . . 12
操作マニュアル . . . . . . . . . . . . . . . . . 17
保管・持ち運び・お手入れ . . . . . . . . . 19

## 困った時は
エラーコードが表示されたら . . . . . . . . 21
困ったときの Q&A . . . . . . . . . . . . . . . 22
再インストールのしかた . . . . . . . . . . . 27

## ソフトウェア使用許諾書 . . . . . . . . 29
## 各部の名称と働き . . . . . . . . . . . . . . 30
## 仕様 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 32
## 保証とアフターサービス . . . . . . . . 35


Panacom

LC W

2000　NT

**本書以外のマニュアル**

**操作マニュアル**

画面で見るマニュアルです。本機をより活用するための拡張方法などについて説明しています。見かたについては17ページを参照してください。

もくじ

使用上のお願い / 状態表示ランプ / スタンバイ・休止状態機能 / セキュリティ機能 / 省電力機能 / ダブルディスプレイ /USER ボタン /CD ドライブ /PC カード /RAM モジュール /LAN機能 / プリンター / 外部ディスプレイ /USB 機器 / セットアップユーティリティ / 技術情報 / エラーコードが表示されたら /DMI ビューアー / 困ったときの Q&A

上手に使って上手に節電



保証書別添付

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、販売店からお受け取りください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や障害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
|  | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
|  | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
| ⃠ | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| ❗ | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

お使いになる前に

## ⚠警告

### 本機を改造しない

分解禁止



［本体に表示した事項］

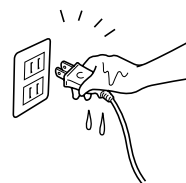
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。また、改造や間違った方法での分解は火災の原因にもなります。

### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

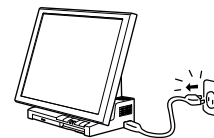
禁止

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

### 拡張ボードなどを着脱するときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

### 電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

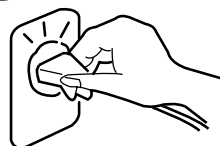
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
  長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

### 上に水などの入った容器や金属物を置かない

禁止

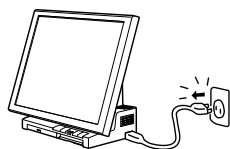
水などがこぼれたり、クリップ、コインなどの異物が中に入ったりすると、火災・感電の原因になります。

- 内部に異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切って電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

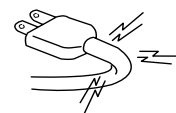
## ⚠警告

### 異常が起きたらすぐに電源プラグを抜く

・本体が破損した
・本体内に異物が入った
・煙が出ている
・異臭がする
・異常に熱い

などの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●異常が起きたら、すぐに電源スイッチを切って電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

### 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

〈傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない〉

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

## ⚠注意

### 不安定な場所に置かない

バランスが崩れて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

### 本機の上に重いものを置かない

バランスが崩れて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

### 1時間ごとに10～15分間の休憩をとる

長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

### 電源コードは、プラグ部分を持って抜く

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

### 湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因になることがあります。

### 通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

### CD-ROMドライブの内部をのぞきこまない

内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。

●内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。

### ひび割れたり変形したりしたCDは使用しない

高速で回転するため、飛び散ってけがの原因になることがあります。

●円形でないCDや、接着剤などで補修したCDも同様に危険ですので、使用しないでください。

### 炎天下の車中に長時間放置しない

高温により、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良等により火災・感電につながることがあります。

### 電源プラグを接続したまま移動しない

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

●電源コードが傷ついた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

### ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

# 使用上のお願い

## 本取扱説明書の表記上の規則

| | |
|---|---|
| [スタート]－[プログラム] | :画面の「スタート」をクリックした後、「プログラム」をクリックします。（内容によっては、ダブルクリックが必要な場合もあります。） |
| Enter | :キーボードのEnterキーを押します。 |
| Ctrl+Esc | :キーボードのCtrlキーを押しながら、Escキーを押します。 |
| Windows 2000 | :Microsoft® Windows® 2000 Professional についての説明です。 |
| Windows NT | :Microsoft® Windows NT® 4.0 についての説明です。 |
| ☞操作マニュアル | :操作マニュアルは画面で見るマニュアルです。17ページに記載の方法で起動し、参照してください。 |

本書では、ダブルディスプレイモデルの Windows® 2000での操作を基本に説明しています。
別売り品については、最新のカタログまたはご相談窓口で確認してください。

お使いになる前に

周辺機器等の誤使用は、本機の性能劣化、温度上昇、故障の原因になることがあります。各種拡張については操作マニュアルおよび周辺機器に付属の取扱説明書を参照してください。

- お客様の使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命に関わる機器・装置・システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器・装置・システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気等のノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータ等が変化・消失する恐れがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、下記および次ページのことに注意してください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

## ハードディスクのデータ保護

- コンピューターに衝撃を与えない。
  ハードディスクは衝撃に弱く、破損するとデータやアプリケーションソフトが使えなくなることがあります。コンピューター本体の取り扱いには十分注意してください。
- Windows* やアプリケーションソフトの動作中およびハードディスクドライブ（🛢）のアクセスランプが点灯中は、電源を切らない。
  操作を終了する時は：[スタート] - [シャットダウン] を選んでください。
  ＊正式名称 Windows 2000 : Microsoft® Windows® 2000 Professional です。本書では Windows または Windows 2000 と表記します。
  Windows NT : Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0 です。本書では Windows または Windows NT と表記します。
- 磁気を発生するもの（磁石、磁気ブレスレットなど）を近づけない。
  ハードディスクに保存されていたデータが消失するおそれがあります。
- ハードディスクに保存している必要なデータは、万一の場合(故障・不本意なデータ更新・消失など)に備えて定期的にバックアップをとる。
  トラブル発生時の被害を最小限に抑えるための有効な方法としておすすめします。
- データの機密保護としてセキュリティ機能を活用する。(☞操作マニュアル『セキュリティ機能』)

### ハードディスク保護

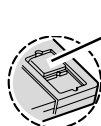
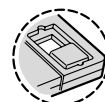
ハードディスク保護を有効に設定すると、ハードディスクにもパスワードが設定されるため、ハードディスクを別のコンピューターに取り付けた際にハードディスクのデータが読み書きできないようになります。ハードディスクを元のコンピューターに戻すと、以前と同じようにハードディスクに読み書きできます。この場合、セットアップユーティリティの設定をハードディスクが取り外される前と完全に同じ設定にしておいてください。(ハードディスク保護でデータを完全に保護できるという保証はありません。☞操作マニュアル『セキュリティ機能』)

## フロッピーディスクのデータ保護

- フロッピーディスクドライブのアクセスランプが点灯中に電源を切ったり、フロッピーディスク取り出しボタンに触れたりしない。
  フロッピーディスクの破損の原因になり、データやアプリケーションソフトが使えなくなることがあります。
- 一度使用したフロッピーディスクをフォーマットする場合はその前に内容を確認する。
  フォーマットを行うとそのフロッピーディスクに保存されていた情報はすべて消えてしまいます。あらかじめ必要なデータがないか確認することをおすすめします。
- 書き込み禁止タブ(ライトプロテクトタブ)を使う。
  重要なデータを保存している場合におすすめします。書き込み禁止の状態にするとデータの削除や上書き保存を禁止することができます。

書き込み可能な状態

書き込み禁止の状態

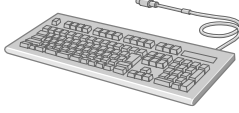
- フロッピーディスクの取り扱い。
  データの破損やフロッピーディスクが本体から取り出せなくなるようなトラブルを避けるために次の点に注意してください。
  ・シャッターを手で開けない
  ・磁気を帯びたものを近づけない
  ・高温・低温になりやすいところ、湿気やほこりの多いところに保管しない
  ・ラベルを重ねてはらない

## コンピューターウィルス

最新のウィルスチェックプログラム(市販)を入手し、チェックを行う。
特に以下の場合、ウィルスチェックを行うことをおすすめします。
・コンピューターを起動するとき
・データを入手したとき
　フロッピーディスクなどの外部メディアやネットワーク、パソコン通信、電子メールなどから入手したデータ(圧縮されている場合は、圧縮解凍後のファイル)を使用または実行する前にウィルスチェックを行ってください。

## ディスプレイの取り扱い

- ディスプレイは衝撃や振動に弱く、破損しやすいため、持ち運びの際には十分ご注意ください。
- カラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で製造されていますが、ちょっとした環境変化等で点灯しなかったり、常時点灯したりする画素ができることがあります。これらの画素が0.002%以下(有効画素が99.998%以上)のものは故障ではありません。あらかじめご了承ください。

## 周辺機器を使用する場合

コンピューター本体、周辺機器、ケーブル等の故障を防ぐため、次の点に注意してください。また本書とあわせて使用する周辺機器の取扱説明書をよくご覧ください。
　・コネクターの形状、向きに注意して、正しく接続する。
　・接続しにくい場合は無理に差し込まず、もう一度コネクターの形状、向き等を確認する。
　・固定用のネジがある場合は、ネジを締める。
　・ケーブルを取り付けたまま持ち運んだり、ケーブルを強く引っ張ったりしない。

# はじめて使うとき



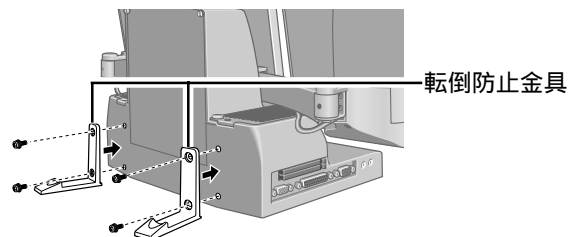
**お買い上げになってからはじめて Windows の操作を始めるまでの操作手順を説明します。**

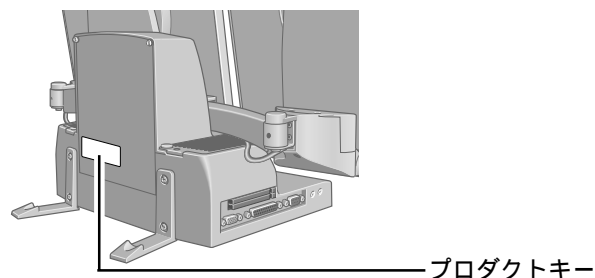
## 1 付属品を確認する

**コンピューター本体以外に以下の部品が付属しています。**
**万一、足りない場合は、お買い上げになった販売店にお確かめください。**

| 電源コード ........................................... 1 本 | マウス ................................................... 1 個 |
|---|---|
| （AC 100 V用） | |
| **プロダクトリカバリー CD-ROM** | **キーボード ........................................... 1 個** |
| Windows 2000 ........................ 2 枚<br>Windows NT ........................ 1 枚 | |
| **印刷物** | **ダブルディスプレイモデルのみ** |
| ●取扱説明書（本書）　● Windows マニュアル<br>●保証書（梱包箱に貼り付けられています。）<br>●ご愛用者登録カード兼保証期間延長依頼書 | ●転倒防止金具 ............ 2 個<br>●ネジ ........................... 4 個 |

## 2 <ダブルディスプレイモデルのみ>
## 本体背面に転倒防止金具を取り付ける

**付属のネジ（4 個）でしっかりと取り付けてください。**

## 3 本体のラベルに記載されているプロダクトキー［Product Key］（数字とアルファベット）を本書の裏表紙などに記入する

プロダクトキー

## 4 ケーブルを接続する

**付属のマウスおよびキーボードを接続してください。**

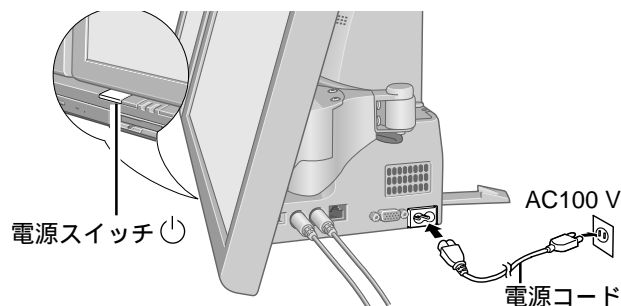
**お願い**

- **テレビ、ラジオ、無線機や強い磁界を発生する装置の近くで使用しないでください。**
- **油煙やたばこの煙の多いところには設置しないでください。CDドライブのレンズの寿命が短くなることがあります。**
- **水平で安定した場所に設置してください。**

## 5 ソフトウェア使用許諾書 (☞ 29ページ) に同意する

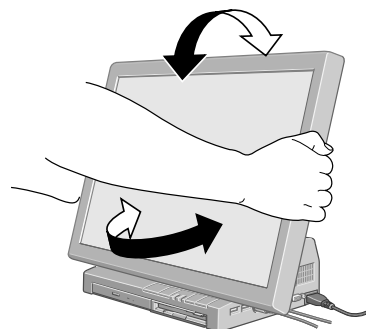
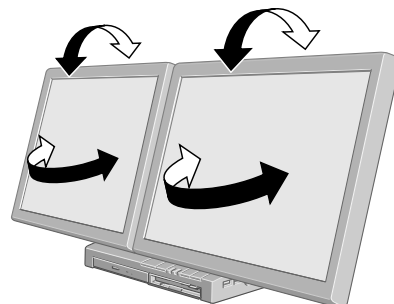
**電源スイッチの上に貼られたシールをはがす前に、ソフトウェア使用許諾書の内容を必ず確認してください。**

電源スイッチ
AC100 V
電源コード

## 6 電源コードを接続する

## 7 画面の角度を調整する

**キーボードを本体から離して、ディスプレイを持って見やすい角度に調整してください。キーボードを近づけていると、ディスプレイがキーボードにあたって調整しにくい場合があります。**

**お願い**

- **ディスプレイと台座の接続部を持ったり、すき間に指を入れたりしないでください。また、ディスプレイ下部にも指を入れないでください。角度を調整するとき、指を挟むおそれがあります。**
- **ハードディスクドライブ、フロッピーディスクドライブ、CDドライブのアクセスランプ点灯中は、画面の角度を調整しないでください。**
- **ダブルディスプレイモデルの場合、Windowsのセットアップ (☞ 8ページ)が終わるまで、画面を縦長に回転させないでください。**

## 8 電源を入れる

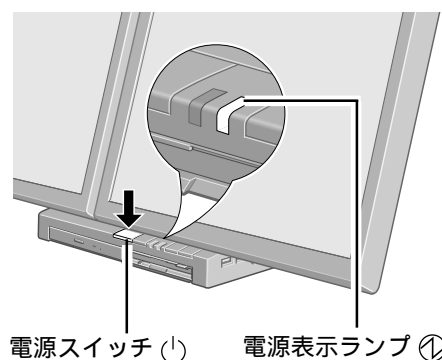
**電源スイッチを約1秒間押したままにし、電源表示ランプが点灯したことを確認してから手を離します。**

**お願い**

- **電源表示ランプが点灯したことを確認した後、Windowsのセットアップが完了するまでは、電源スイッチに触れないでください。**
- **電源を切った後、再び電源を入れるまで10秒以上あけてください。**

**お知らせ**

**工場出荷時は省電力設定がされているため、操作やデバイスへのアクセスがない状態がしばらくの間*続くと画面が消えます（電源表示ランプは緑色に点灯）。**
**この場合、マウスかキーボードの操作を行うと画面が元の状態に戻ります。**
**Windowsのセットアップ中やアプリケーションソフトのインストール中であってもディスプレイの電源が切れることがあります。この場合、動作に影響のないキー（Ctrl や Shift など）を押してください。**

* Windows 2000：20分間
Windows NT：10分間

**9** ● Windows をセットアップする

Windows 2000

**お願い**

「Windows 2000セットアップ　ウィザードの開始」画面が表示されるまで、キーを押したりマウスを動かしたりしないでください。

**お知らせ**

- カーソル(⇖)の移動やボタンなどの選択（クリック）には、マウスを使います。（☞ 16 ページ）
- Windows が起動するまでの間、画面が縦長に表示される場合があります。

①「Windows 2000 セットアップウィザードの開始」画面で[次へ]を選ぶ。
②「ライセンス契約」画面で使用許諾契約をよく読んで、「同意します」を選び、[次へ]を選ぶ。

**お知らせ**

「同意しません」を選んだ場合、Windows のセットアップが中止されます。

③「地域」画面で正しい地域を設定して、[次へ]を選ぶ。
④「ソフトウェアの個人用設定」画面で名前と組織名を入力して、[次へ]を選ぶ。
名前は必ず入力してください。（組織名は省略可能）
⑤「コンピュータ名とAdministratorのパスワード」画面で、コンピューター名とパスワードを入力して、[次へ]を選ぶ。

**お願い**

設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れると Windows 2000 を使用することができません。

⑥「日付と時刻の設定」画面で正しい日付と時刻を設定して[次へ]を選ぶ。
⑦「ネットワークの設定」画面で[標準設定]を選び、[次へ]を選ぶ。
以降の操作は、使うネットワークシステムにより異なります。詳しくは、ネットワーク担当のシステム管理者におたずねください。
⑧「ワークグループまたはドメイン名」画面で[このコンピュータはネットワーク上にないか、ドメインのないネットワークに接続している]を選び、[次へ]を選ぶ。
コンピューターが自動的に再起動します。
⑨「ネットワーク識別ウィザードの開始」画面で、[次へ]を選ぶ。
⑩「このコンピュータのユーザー」画面で「ユーザーはこのコンピュータを使用するとき、ユーザー名とパスワードを入力する必要がある」を選び、[次へ]を選ぶ。
⑪「ネットワーク識別ウィザードの終了」画面で[完了]を選ぶ。
⑫ 手順⑤で設定した Administrator のパスワードを入力して[OK]を選ぶ。

**お知らせ**

- 以降、起動の際は、手順⑤で設定したパスワードの入力が必要です。

Windows NT

**お知らせ**

- カーソル(⇖)の移動やボタンなどの選択（クリック）には、マウスを使います。（☞ 16 ページ）
- Windows が起動するまでの間、画面が縦長に表示される場合があります。

① 画面のソフトウェア使用許諾契約を読んで、「同意します」を選び、[次へ]を選ぶ。

**お知らせ**

「同意しません」を選んだ場合、Windows のセットアップが中止されます。

② 名前と組織名を入力して[次へ]を選ぶ。（組織名は省略可能）
③ コンピューター名を入力して[次へ]を選ぶ。
④ 管理者アカウントのパスワードを入力して[次へ]を選ぶ。

**お願い**

設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows NT を使用することができません。

⑤ [完了]を選ぶ。コンピューターが再起動します。
⑥「ログオンの開始」の画面で、Ctrl + Alt + Delete を押す。
手順④で入力したパスワードを入力し[OK]を選び、「ようこそ」の画面で[閉じる]を選ぶ。

**お願い**

ハードディスク状態表示ランプ（⛁）が消えて 10 秒以上たってからログオンしてください。ハードディスクへのアクセス中（ハードディスク状態表示ランプ点灯中）にログオンすると、モデムカードなどの PC カードが認識されない場合があります。

**お知らせ**

- 以降、起動の際は、手順④で設定したパスワードの入力が必要です。
- 内蔵LANを使用する場合、操作マニュアル『LAN機能』の「内蔵LANドライバーがインストールされていないとき」を参照してLANドライバーをインストールしてください。
- 修復ディスクを作成する場合は、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]で、「rdisk.exe」と入力し、画面に従って作成してください。

## 10 バックアップディスクを作成する

書き込み可能な状態にした1.44 Mバイトフォーマットの2HDフロッピーディスク（枚数は画面に従ってください）を準備し、[スタート] - [プログラム] - [Panasonic] - [バックアップディスク作成] を選びます。画面に従って操作してください。作成したディスクには、ディスク名を記載したラベルを貼ってください。

**お知らせ**

バックアップディスクは、作成する必要がない場合もあります。この場合、「バックアップディスクを作成する必要はありません。」というメッセージが表示されます。

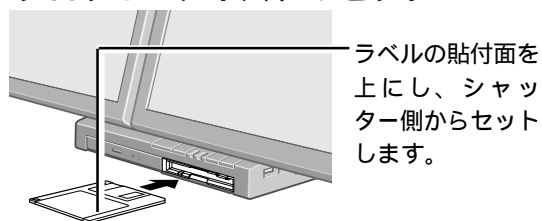
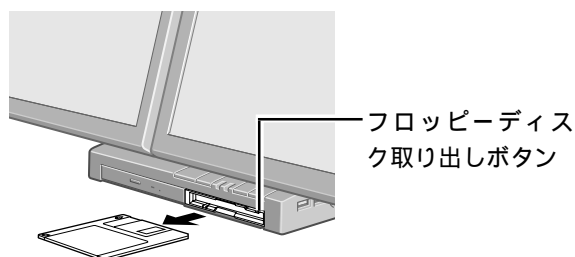
● フロッピーディスクラベルの名前
ファーストエイド FD

上記に加え「アップデート FD」の作成画面が表示された場合は、画面に従ってフロッピーディスクを必要枚数準備し、作成してください。

●フロッピーディスクのセット

●フロッピーディスクの取り出し

**お願い**

- 作成したバックアップディスクは、何らかのトラブルが発生しコンピューターが正常に動作しなくなったときなど、再インストールを行う必要が起こったときに使います。作成画面が表示された場合は、画面に従って必ず作成し、大切に保管してください。
  バックアップディスクの作成中は、他のプログラムを動作させないでください。
- バックアップディスクを作成できない場合、ご相談窓口にご相談ください。またはフロッピーディスクの作成中に「コピーするファイルが足りません。」というメッセージが表示された場合は、[OK] を選んだ後、ご相談窓口にご相談ください。
- フロッピーディスクアクセスランプが点灯中にフロッピーディスクを取り出したり、電源を切ったりしないでください。

**お知らせ**

- 新規デバイスをインストールしたときやWindowsのコンポーネントを追加したときに、Windowsのファイルのコピー元を指定するメッセージが表示される場合があります。この場合、コピー元には次のフォルダ名を入力してください。
  Windows 2000 [c:\winnt\cdimage]
  Windows NT [c:\winnt\i386]

Windows NT

- [スタート]-[プログラム]-[管理ツール(共通)]-[ディスクアドミニストレータ]で「ディスク 0」に「不明 6**MB」と表示されている領域は、重要な領域です。絶対に削除しないでください。

お使いになる前に

# 操作を始める／終わる

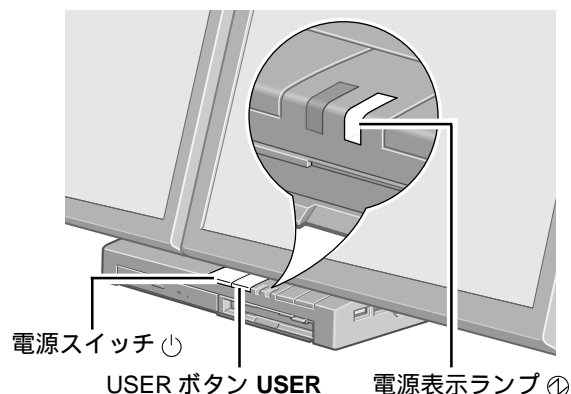
## 操作を始める

### *1* 電源を入れる

以下の２とおりの方法があります。

●電源スイッチを約1秒間押したままにし、電源表示ランプが点灯したことを確認してから手を離す。

●USER ボタンを押す。Windows 起動後、USER ボタンに登録してあるアプリケーションソフトが起動します。（☞ 操作マニュアル『USER ボタン』）

**お願い**

●電源表示ランプが点灯したことを確認した後、Windowsが完全に起動するまでは以下のことを行わないでください。
・電源スイッチおよび USER ボタンを押す。
・キーボード、マウスを操作する。

●USER ボタンで電源が入らない場合は、電源スイッチを押してみてください。

●電源を切った後、再び電源を入れるまで 10 秒以上あけてください。

### ●起動するデバイスを選択する

起動するデバイスの選択は、コンピューター起動時に行います。

*1* 電源を入れ、「Press ESC to enter Boot First Menu」が表示されているときに Esc を押す。
パスワードを設定し、「起動時のパスワード」を「有効」に設定している場合、パスワードの入力が必要です。

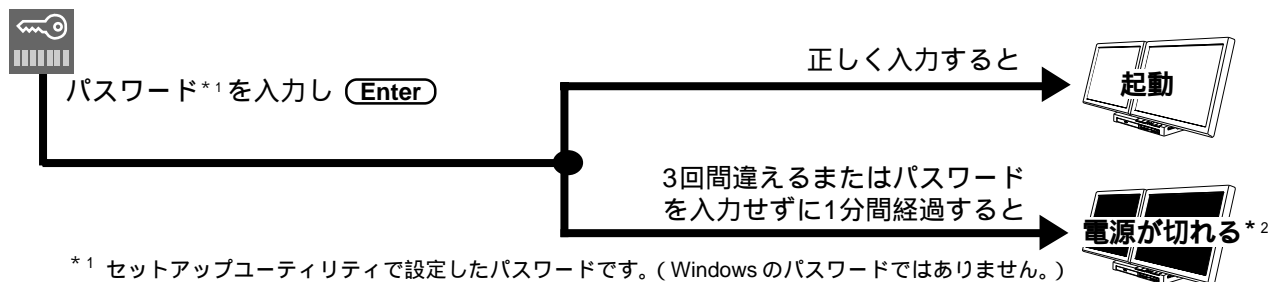
*2* メニューから起動するデバイスを選び、Enter を押す。

・選択したデバイスから起動できない場合、または起動時に起動デバイスを選択しなかった場合は、セットアップユーティリティの「起動」メニューの設定順で起動します。（☞ 操作マニュアル『セットアップユーティリティ』）

・セットアップユーティリティの設定を変更したい場合は、メニューから「Enter Setup」を選んでください。

・以降の手順は、オペレーティングシステムをハードディスクから起動した時の手順です。CD ドライブまたはフロッピーディスクドライブからの起動は、それぞれの手順に従ってください。

### ●画面に が表示されたら ...

本機のセキュリティのため、パスワード（☞ 操作マニュアル『セキュリティ機能』）が設定されています。

＊1 セットアップユーティリティで設定したパスワードです。（Windows のパスワードではありません。）

＊2 Windows NT
休止状態から操作を再開した場合は、3 回パスワードの入力を間違えるか、パスワードを入力せずに 1 分間経過すると、再度休止状態になります。

## 2 Windows NT オペレーティングシステムを選択する

Windows NT Workstation Version 4.00 を選び Enter を押してください。

## 3 Windows NT ログオンする

ハードディスク状態表示ランプ（）が消えて 10 秒以上たってから、Ctrl ＋ Alt ＋ Delete を押してください。

**お願い**

ハードディスクへのアクセス中（ハードディスク状態表示ランプ点灯中）にログオンすると、モデムカードなどの PC カードが認識されない場合があります。

## 4 パスワードを入力する

ユーザー名とパスワードを入力して［OK］を選びます。正しいユーザー名とパスワードを入力するまで操作できません。

Windows NT ［キャンセル］をクリックすると、「ログオンの開始」画面に戻ります。

## 5 操作をする

各種アプリケーションソフト等を起動し、操作を始めてください。

**お知らせ**

- 工場出荷時は省電力設定がされているため、操作やデバイスへのアクセスがない状態がしばらくの間*続くと画面が消えます（電源表示ランプは緑色に点灯）。この場合、マウスかキーボードの操作を行うと画面が元の状態に戻ります。
  Windowsのセットアップ中やアプリケーションソフトのインストール中であってもディスプレイの電源が切れることがあります。この場合、動作に影響のないキー（Ctrl や Shift など）を押してください。
  * Windows 2000 ：20 分間
  Windows NT ：10 分間
- 前回操作していたアプリケーションソフトやファイルがすぐに表示されたら ...
  スタンバイ・休止状態と呼ばれる機能（☞操作マニュアル『スタンバイ・休止状態』）を使って操作を終わると、前回操作を終えたときに表示していた画面が表示され、すぐに操作を再開することができます。

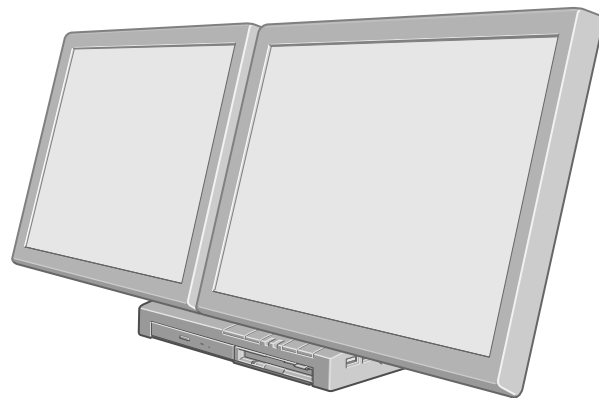
操作の方法

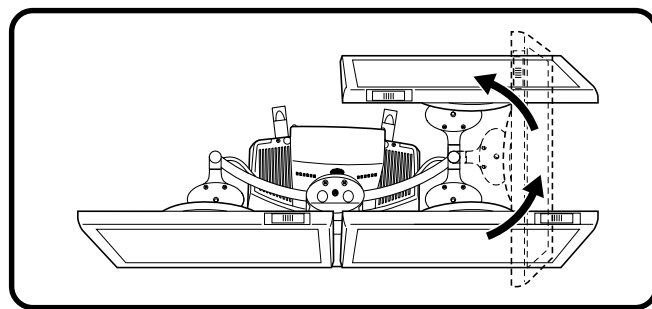
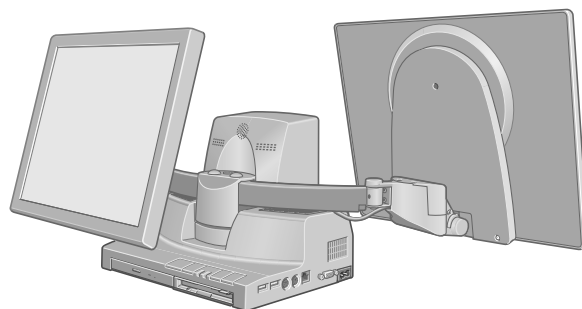
# 操作を始める／終わる

ダブルディスプレイモデルでは、ディスプレイの配置を変えたり、90度回転させたりすることができます。
(Windows NTが導入されたダブルディスプレイモデルはありません)

## ダブルディスプレイをセッティングする

### ●並列セッティング

こんなときに便利
・1度に複数のウィンドウを開けて操作するとき
・ワイドな画面を表示するとき
など

### ●対面セッティング

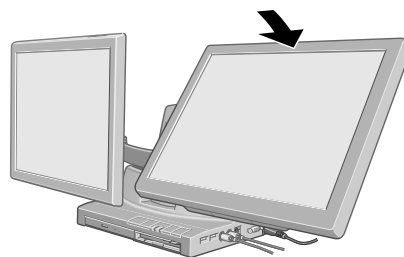
片方のディスプレイを180度回転させてセッティングすることができます。
こんなときに便利
・数人で同じ画面を見るとき
操作する人で画面が見えない場合、一方を操作する人用、もう一方を見る人用にすれば、見やすくなります。
・対面業務のとき
操作する人と対面している人で、別々の画面を表示しながら説明できます。

ディスプレイのセッティングにあわせて、動作環境の設定（☞ 操作マニュアル『ダブルディスプレイ』）を行ってください。

## ディスプレイを回転させる

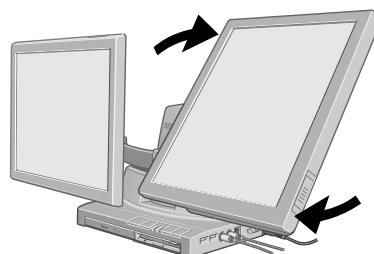
ダブルディスプレイモデルでは、ディスプレイを90度回転させることができます。Windowsを使用中にディスプレイを回転させると、画面表示も自動的に回転します。

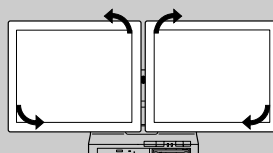
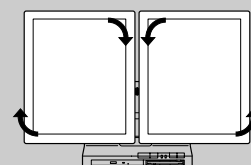
**お知らせ**

- ディスプレイを縦長にしていると、画面が正しい向きで表示されない場合があります。
  - ・Windows が起動していない状態（電源オン直後、セットアップユーティリティの画面など）
  - ・コマンドプロンプトを最大化表示した場合
- 電源オフ、スタンバイ、休止状態でディスプレイを回転させると、Windows のログインの画面が正しい向きで表示されません。ログインが完了すると、正しい向きで表示されます。
  また、「パスワードによる保護」にチェックマークを付けたスクリーンセーバーが動作中にディスプレイを回転させると、スクリーンセーバー解除時のパスワード入力画面が正しい向きで表示されません。正しいパスワードを入力して［OK］を選ぶと、正しい向きで表示されます。
- 「画面のプロパティ」で表示色を256色にしている場合、ディスプレイを回転させても画面表示は回転しません。

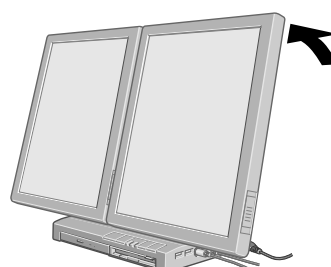
**1** ディスプレイを後ろに傾ける

**2** ディスプレイを回転させる

**お知らせ**

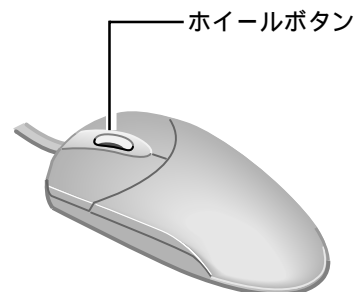
ディスプレイを回転させると、ウィンドウの位置や大きさが変わったり、マウスカーソルの位置が移動したりする場合があります。ウィンドウが見えなくなった場合は、ディスプレイを元の角度に戻してウィンドウの位置を調整した後、再度ディスプレイを回転させてください。

**お願い**

ディスプレイは、右図の方向にしか回転しません。逆方向に回転させようとしないでください。

横長から縦長への回転

縦長から横長への回転

**3** ディスプレイを元の角度に戻す

操作の方法

# 操作を始める／終わる

## マウスを使う

マウスの操作には、「クリックする」「ダブルクリックする」「ドラッグする」の3種類の基本操作があります。また、マウス中央のホイールボタンでスクロールやオートスクロールなどの機能が使えます。
通常は左ボタンを使います。操作やアプリケーションソフトによっては、右ボタンを使う場合もあります。

## 操作を終わる（電源を切る）

スタンバイ・休止状態機能（☞操作マニュアル『スタンバイ・休止状態機能』）を使わずに操作を終わります。

### 1 必要なデータを保存して、各種アプリケーションソフトを終了する

### 2 終了画面を表示する

[スタート]－[シャットダウン]を選ぶ。

**お知らせ**

キーボードを使って終了画面を表示するとき
[Windowsキー] または [Ctrl] + [Esc] を押し、[シャットダウン]を選びます。

### 3 終了を確認し、電源を切る

Windows 2000　[シャットダウン]を選んで[OK]を選ぶ。
自動的に電源が切れます。

Windows NT　[コンピュータをシャットダウンする]を選んで[はい]を選ぶ。
自動的に電源が切れます。
(Phoenix APM 2.0 for Windows NT®がインストールされている必要があります。インストールされている場合は、[コントロールパネル] に[アイコン]が表示されています。Phoenix APM 2.0 for Windows NT®がインストールされていない場合は、セットアップユーティリティ(☞操作マニュアル『セットアップユーティリティ』)で「電源スイッチ」を「オフ」に設定しておいてください。[コンピュータをシャットダウンする]-[はい]を選んで「電源を切断しても安全です」が表示された後、電源スイッチを押してください。)

**お知らせ**

- 長期間使用しないときは、節電のため電源コードを抜いてください。電源オフで電源コードを接続している状態では、約0.9Wの電力を消費します。
- 次に電源を入れるとき、すぐに操作を再開したい場合は、スタンバイと休止状態と呼ばれる機能があります。（☞操作マニュアル『スタンバイ・休止状態機能』）

# 操作マニュアル

操作マニュアルは、画面で見ることができるオンラインマニュアルです。プリンターが接続されていれば、印刷することもできます。
周辺機器の拡張方法やセットアップユーティリティの設定方法など、知っていると便利な情報、本機をより活用するための機能について説明しています。

## 操作マニュアルを起動する

**1** 電源を入れる

**2** [スタート] - [プログラム] - [Panasonic] - [オンラインマニュアル] - [操作マニュアル] を選ぶ

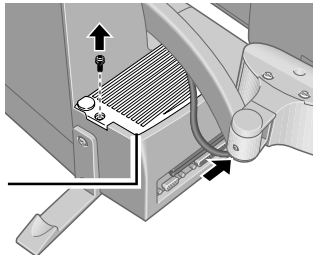
もくじが表示されます。見たい項目を選んでください。

はじめて操作マニュアルを起動したときは、Acrobat® Reader の「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されます。内容を確認の上、[同意する] を選んでください。

**お知らせ**

- 表示サイズによっては、イラストが見にくい場合があります。この場合は表示を拡大してください。
- Acrobat® Reader の下部がタスクバーにかくれて見えないときは、ウィンドウを最大表示にしてください。
- プリンターをお持ちの方は、ページ右上の 印刷 をクリックすると印刷設定画面が表示されますので、必要なページを指定して印刷することができます。ページは、画面左下の「ページの確認」部分で確認してください。ただし、プリンターによっては、イラストや画面サンプルがきれいに印刷できないことがあります。

# 操作マニュアル

同項目内でページが移動できない場合があります。
ページ移動は で行ってください。
前後のページを表示します。
(前後のページに同項目の説明が続いている場合のみ表示)
操作の取り消し・やり直し
表示部分の移動
(手のひらツール)
拡大表示
文字検索
(開いているファイル内を検索します。)
表示サイズの変更:
拡大・縮小など表示サイズを変更します。
閉じる
(手のひらツール)
でクリックしてください。
もくじ
もくじを表示
戻る
操作の取り消し
印刷
印刷画面を表示
(プリンターを設定しておく必要があります。)
索引
索引を表示
(画面は予告なく変更する場合があります。)
ページの確認
必要なページを印刷するとき、ここでページを確認できます。

# 保管・持ち運び・お手入れ

## 製品全般の取り扱い

### お手入れ

●ディスプレイ：　ガーゼなどの乾いた柔らかい布で軽くふいてください。

●通風孔内：　通風孔内のアミにほこりやごみなどがたまった場合は、本体の電源を切った後、通風孔カバーを取り外し、通風孔内（アミ部）に付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

取り外しかた

通風孔のカバー

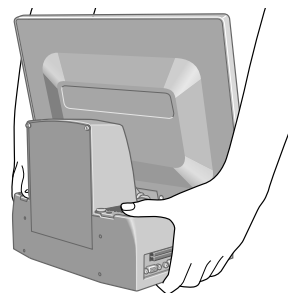
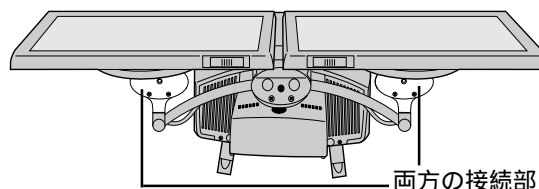
●ディスプレイ以外の部分：　水または水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸したやわらかい布をかたくしぼってやさしく汚れをふき取ってください。
中性の台所用洗剤以外の洗剤（弱アルカリ性洗剤など）を使用すると、塗装がはげるなど、塗装面に影響を与えることがあります。

**お願い**

●ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。塗装がはげるなど、塗装面に影響を与える場合があります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、塗装面に影響を与える成分が含まれている場合があります。
●水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液が内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。



### 持ち運び

●フロッピーディスクは取り出しておいてください。
●電源を切り、電源コードを抜いてから持ち運んでください。
●外部装置、ケーブル、本体から突き出たPCカードはすべて取り外してください。
●落としたり、机の角など固い物にぶつけないよう注意してください。
●ディスプレイ部だけを持ったり、片手で持ったりしないでください。
シングルディスプレイの場合：ディスプレイ面を手前にし、底面を持ち上げてかかえ込むようにして両手で持ってください。

ダブルディスプレイの場合：　アームやディスプレイがネジで固定されていることを確認し、背面側から両方のディスプレイの接続部（イラストで示した部分）を両手で持ってください。
接続部以外の部分を持つと、バランスが崩れて落下したり、故障したりする場合があります。

# 保管・持ち運び・お手入れ

## 保管

直射日光のあたる場所や、極端に高温または低温の場所に置かないでください。

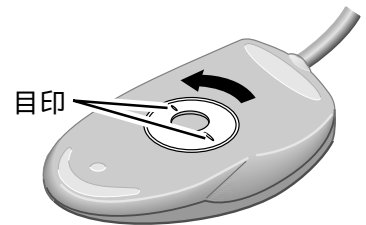
## マウスのお手入れ

画面のマウスカーソルが思いどおりに動かない場合、マウスの中のボールにゴミやほこりが付いていることがあります。このようなときは、マウスのクリーニングを行ってください。

**1 マウスを取り外す**

本体の電源を切った後、電源スイッチを切り、マウスを取り外します。

**2 裏側のふたを外して、ボールを取り出す**

マウスを裏返して、ふたの2か所の目印を指で押さえながら反時計回りの方向に回してふたのロックを解除します。
マウスを傾けてふたを外し、中のボールを取り出します。

**3 ボールを洗い、ふたとローラーをふく**

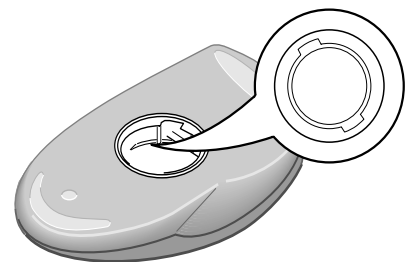
石けんか台所用洗剤（中性）を溶かした温水でボールを洗い、よく水洗いしてから、乾いた柔らかい布でふいて乾かします。
ふたの表面、マウスの中のローラーを乾いた柔らかい布でふきます。

**4 ボールとふたをはめ込む**

ボールを元どおりにはめ込み、ふたを取り付けて、時計回りの方向に回して固定します。

**5 マウスを取り付ける**

マウスを元どおりに取り付けます。

操作の方法

# エラーコードが表示されたら

ここでは、ハードウェアの不良が発生した場合など、起動時に表示されるエラーコードとその原因・対処について説明します。

| エラーコード・メッセージ | 原 因・対 処 |
|---|---|
| 0211 キーボードエラーです。 | 外部キーボードが動作していません。外部キーボードが正しく接続されているか確認してください。 |
| 0251 システムCMOSのチェックサムが正しくありません。－デフォルト値が設定されました。 | CMOS データがアプリケーションソフトによって壊されたか、変更されました。<br>● セットアップユーティリティでいったん工場出荷時の設定（デフォルト設定）にした後、適切な値に設定し直してください。<br>● それでもエラーになる場合は、CMOSバックアップバッテリーが消耗している可能性がありますので、ご相談窓口にご相談ください。 |
| 0271 Check date and time settings | システムの日付と時間が正しくありません。セットアップユーティリティで日付と時間を正しく設定してください。 |
| 0280 起動を3回失敗しました。－デフォルト値を使用して起動します。 | 電源を入れてから OS が起動するまでに、3 回連続してシステムがシャットダウンされました。セットアップユーティリティでデフォルト設定にし、日付・時刻を合わせてください。なお、正しく OS を起動すれば表示されることはありません。 |

下記のエラーコードが表示された場合は、そのメッセージを記録してご相談窓口にご相談ください。

| エラーコード・メッセージ | 原 因 |
|---|---|
| 0200 ハードディスクエラーです。 | ハードディスクドライブまたはシステムボードの故障です。 |
| 0212 キーボードコントローラエラーです。 | システムボードの故障です。 |
| 0230 システムRAMエラー。<br>オフセットアドレス：nnnn<br>0231 シャドウRAMエラー。<br>オフセットアドレス：nnnn<br>0232 拡張RAMエラー。<br>オフセットアドレス：nnnn | メモリーの故障です。 |
| 0250 システムのバッテリがありません。－バッテリを交換して、コンピュータを再起動して下さい。 | CMOS バックアップバッテリーが消耗しています。<br>バッテリーの交換が必要です。 |
| 0260 システムタイマーエラーです。 | システムボードの故障です。 |
| 0270 リアルタイムクロックエラーです。 | システムボードの故障です。 |
| 02D0 システムキャッシュエラーです。<br>－キャッシュは使用できません。 | CPU の故障です。 |
| 02F5 DMAのテストが異常終了しました。 | システムボードの故障です。 |

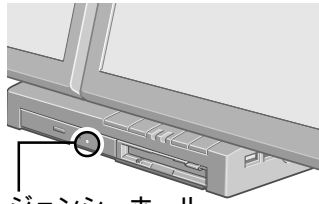
# 困ったときのQ&A

本機を動かそうとして、思ったとおりに動かなかったり、おかしいな？と思ったら、このページを読んでください。操作マニュアルでも、さらに詳しい内容を紹介しています。また、アプリケーションソフトによる原因も考えられますので、各ソフトウェアのマニュアルも参照してください。
どうしても原因がわからない場合は、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。

## ●電源を入れたとき

| 症状 | 対処 |
|---|---|
| 電源表示ランプが点灯しない | ●電源コードが、正しく接続されていますか？<br>●電源コードを本体から取り外し、接続し直してください。 |
| [鍵アイコン]が表示された | セットアップユーティリティ（☞操作マニュアル『セットアップユーティリティ』）で設定しているパスワードを入力してください。パスワードを忘れてしまった場合は、ご相談窓口にご相談ください。 |
| エラーコード・メッセージが表示された | ☞ 21 ページ |
| Windowsの起動および動作が極端に遅い | セットアップユーティリティを起動してください。<br>「デフォルト設定する」*1を選び、いったん工場出荷時の設定（パスワード設定を除く）に戻した後、再度各種設定*2をしてください。<br>（動作は使用するアプリケーションに依存することもあり、すべての動作が改善されるわけではありません。あらかじめご了承ください。） |
| 日付と時刻が正しく表示されない | ●[コントロールパネル]-[日付と時刻]を使って、またはセットアップユーティリティを起動して、正しい日付/時刻を設定してください。<br>●正しく設定してもすぐに表示が違ってくる場合、日付と時刻の情報を保持しているクロックバッテリー（リチウム電池）の残量がない可能性があります。お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。<br>●LAN（ネットワーク）に接続している場合、サーバーの日付/時刻を確認してください。<br>●西暦2100年以降は、日付と時間が正しく認識されません。 |
| 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key.」と表示される | ●システムを起動できないフロッピーディスクが、ドライブにセットされたままになっていることを意味します。この場合、フロッピーディスクドライブからディスクを抜いて、何かキーを押してください。<br>●フロッピーディスクが、入っていないのに左記のメッセージが表示される場合、ハードディスクをフォーマットしたか、ハードディスクに何らかの問題が発生していることが考えられます。この場合、ご相談窓口にご相談ください。 |
| Administratorのパスワードを忘れた | 再インストールした後、Windowsをセットアップしてパスワードを設定し直してください。 |
| Windows 2000<br>スタートメニューの一部しか表示されない | ●簡易メニュー表示機能（よく使用するメニューを優先的に表示し、その他のメニューを隠す機能）が働いています。<br>[»]をクリックすると、その下にあるメニューが表示されます。<br>●常にすべてのメニューが表示されるようにするには、[スタート]-[設定]-[タスクバーとスタートメニュー]を選び、「頻繁に利用するメニューを優先的に表示」のチェックマークを外してください。 |
| Windows 2000<br>スタンバイ・休止状態からリジュームしたとき、[鍵アイコン]が表示されない | セットアップユーティリティでパスワードを設定し、「起動時のパスワード」を「有効」に設定していても、スタンバイ・休止状態からリジュームしたときはパスワード入力は要求されません。パスワード（Windowsのパスワード）入力が必要となるように設定するには、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[電源オプション]-[詳細]で「スタンバイ状態から回復するときにパスワードの入力を求める」にチェックマークを付けてください。 |

*1 セットアップユーティリティ起動時にユーザーパスワードを入力した場合、「デフォルト設定する」は表示されません。
*2 内蔵のLANコネクターによるネットワーク接続をしない場合、「デフォルト設定する」を選んだ後、「LAN」を「無効」に設定してください。スタンバイ・休止状態からリジュームするまでの時間やコンピューターが起動するまでの時間が短くなります。

## ●電源を入れたとき

| | |
|---|---|
| その他の問題が起こる場合 | ●セットアップユーティリティを起動し、 (F9) を押して、いったん工場出荷時の設定（パスワード設定を除く）に戻してください。<br>●周辺機器を取り外してみてください。<br>Windows 2000<br>●［マイコンピュータ］の［ローカルディスク（C:）］を右ボタンで選び、［プロパティ］を選び、［ツール］-［チェックする］を選ぶ。<br>●起動時、「Windows を起動しています」が表示されているときに (F8) を押し、セーフモードで起動して、エラーの内容を確認してください。 |

## ●画面表示

| | |
|---|---|
| 電源を入れた後、画面に何も表示されない | ●輝度（明るさ）を調整してください。（☞ 30 ページ）<br>●外部ディスプレイの画面に何も表示されない場合：<br>・外部ディスプレイのケーブル類は正しく接続されていますか？<br>・外部ディスプレイの電源は入っていますか？<br>・外部ディスプレイは正しく設定されていますか？ |
| 電源を切っていないのに、しばらくしたら画面に何も表示されなくなった | ●省電力の設定をしていますか？<br>(Ctrl) などのキーを押すかマウスを操作して、省電力のため画面が消えた状態になっていないか確認してください。<br>●電力の消費を抑えるため、自動的にスタンバイ・休止状態に入っている場合があります。 |
| 画面の解像度が切り換えられない | ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［画面］-［背景］で壁紙を「なし」に設定して［OK］を選び、再度解像度を変更してください。変更後、必ず再起動してください。 |
| 画面に赤・青・緑のドットが残るまたは正しい色が表示されないドットがある | ●イメージが画面に焼き付き、残像となることがありますが、異常ではありません。別の画面が表示されると残像は消えます。<br>●カラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で製造されていますが、ちょっとした環境変化等で点灯しなかったり、常時点灯したりする画素ができることがあります。これらの画素が0.002%以下（有効画素が99.998%以上）のものは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 |
| マウスカーソルが動かない | マウスを正しく接続し、キーボードで操作してコンピューターを再起動してください。<br>キーボードを使って再起動するとき<br>(⊞)（または (Ctrl) + (Esc) ）を押し、「シャットダウン」を選びます。 |
| 外部ディスプレイに正しく表示されない | コンピューターの省電力モードに対応していないディスプレイを使っている場合、省電力のために画面が消えると、それ以降、外部ディスプレイに正しく表示されなくなります。この場合は、外部ディスプレイの電源を切ってください。 |
| 画面が乱れる | 画面の色数を変更した場合は再起動してください。 |
| Windows 2000<br>ディスプレイを回転させたあと、画面表示が正しい向きに回転しない | ●「画面のプロパティ」で表示色を 256 色にしている場合、画面表示は回転しません。ディスプレイを回転させる場合は、表示色を 256 色以外に設定してください。<br>●Windowsが起動していない状態、コマンドプロンプトを最大化表示した状態では、画面表示が正しい向きで表示されません。<br>●両方のディスプレイを横長の状態にして画面の解像度を1024 x 768ドットに変更してから、ディスプレイを回転させてください。<br>●上記の操作をしてみても正しく回転しない場合、Windowsを再起動してください。 |

# 困ったときのQ&A

●ディスクの操作

| | |
|---|---|
| フロッピーディスクのデータの読み出しも書き込みもできない | ●フロッピーディスクは正しくセットされていますか？<br>●フロッピーディスクは正しく初期化(フォーマット)されていますか？<br>●セットアップユーティリティで、「フロッピー操作」を「有効」に設定していますか？（☞操作マニュアル『セットアップユーティリティ』）<br>●フロッピーディスクの内容が壊れている場合があります。 |
| フロッピーディスクへの書き込みができない | フロッピーディスクが書き込み禁止になっていませんか？ |
| フロッピーディスクを初期化する方法がわからない | ●[マイコンピュータ]-[3.5インチFD(A:)]-[ファイル]-[フォーマット]を選び、ディスクの容量やフォーマットの種類を確認してフォーマットを開始してください。<br>●1.2 Mバイトのフォーマットを行うには、3モードドライバーのインストールが必要です。（☞ 操作マニュアル『技術情報』）<br>[マイコンピュータ]-[3.5インチFD(A:)]-[ファイル]-[フォーマット]で、[容量]の項目で1.2 Mバイトフォーマットが選択できる場合はすでにインストールされています。 |
| ハードディスクのデータの読み出しも書き込みもできない | ●ドライブやファイルの指定に誤りがないか確認してください。<br>●ハードディスクの空き容量は足りていますか？<br>●ハードディスクの内容が壊れている場合があります。お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。 |
| CDでトラブルが発生した | 指定の方法（☞操作マニュアル『CDドライブ』）で、レンズやCDのクリーニングを行ってください。 |
| 上記以外の場合 | 他のドライブやメディアで試してみてください。 |
| アクセスランプが点灯しない | CDは正しくトレイにセットされていますか？ |
| CDの再生や読み出しができない | ●CDが変形していたり、傷や汚れが付いていませんか？<br>●セットアップユーティリティで、「CD操作」を「有効」に設定していますか？（☞操作マニュアル『セットアップユーティリティ』） |
| 突然、MPEG画像が残った青い画面になった | CDドライブから、MPEGのCDを取り出しませんでしたか？<br>CDをセットして Enter を押してください。 |
| CDドライブの振動が大きい | ●変形したCDや、ラベルをはったCDを使用していませんか？ |
| CDが取り出せない | コンピューターの電源が入っていますか?<br>電源が入っていない状態でCDを取り出すには、ゼムクリップを引き伸ばしたものなどをエマージェンシーホールに差し込んで、トレイを引き出してください。<br>エマージェンシーホール |
| 1.2 Mバイトフロッピーディスクで読み出しも書き込みもできない | 3モードドライバーはインストールされていますか？（☞ 操作マニュアル『技術情報』） |

困った時は

## ●文字入力

| | |
|---|---|
| 日本語が入力できない | タスクバー上にが表示されていますか？表示されていない場合は、日本語入力モードになっていません。Alt + 半角／全角 で日本語入力モードにしてください。 |
| アルファベットを小文字で入力したいのに大文字で表示される | キーボードの Caps Lock ランプが点灯していないか確認してください。点灯している場合、大文字入力モードになっています。解除するには、Shift + Caps Lock を押します。 |
| 欧文特殊文字（ßàçï など）や記号が入力できない | Windows 2000<br>[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[文字コード表]を選んでください。文字コード表が表示されます。フォント名を欧文用フォントなどに指定して、入力したい文字を選んでください。<br>Windows NT<br>[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[文字コード表]を選んでください。文字コード表が表示されます。フォント名を欧文用フォントなどに指定して、入力したい文字を選んでください。 |

# 困ったときのQ&A

## ●操作マニュアルの問題

| | |
|---|---|
| 操作マニュアルを表示できない | Acrobat® Reader がインストールされていますか？<br>インストールされていない場合は、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選び、「c:\util\reader\ar500jpn.exe」を起動し、画面に従ってインストールしてください。<br>その際、インストール先のフォルダーを変更しないでください。変更すると、スタートメニューからオンラインマニュアルを起動できません。 |
| 同じ項目内の前後のページに移動できない | 同じ項目内の前後のページを表示するには、タイトルの下に表示されている⇐と⇒を選んでください。 |

## ● Windows を終了または再起動するとき

| | |
|---|---|
| Windows が終了しない、または再起動できない | ●音楽再生中は、電源を切らないでください。<br>●Windowsが終了しない場合は、 4秒以上電源スイッチを押して電源を切ってください。 |

## ●その他

| | |
|---|---|
| ハングアップした | ● Ctrl + Alt + Delete を押して、[シャットダウン]を選んでください。<br>●電源スイッチを４秒以上押して電源を切った後、電源を入れてアプリケーションソフトを再度起動してください。それでも正常に動作しない場合は、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]でそのアプリケーションを削除してから、アプリケーションソフトを再インストールしてください。 |
| 音がでない | ●音量調整ボタンを押して音量を最小にしていたり、ミュートにしていませんか？<br>セットアップユーティリティで「スピーカー」を「有効」に設定していますか？<br>●Windows Media Playerで音楽再生中にスタンバイ・休止状態機能を使うと、リジューム後再生が始まらない場合があります。この場合は、Windows Media Playerを起動し直してください。<br>Windows NT<br>●休止状態からリジュームした後、音が出ない場合があります。この場合は、次の操作を行ってください。（操作マニュアルの『困ったときのＱ＆Ａ』に別の手順が記載されている場合がありますが、下記の手順で操作してください）<br>① Windows Media Playerなどの再生ソフトを終了する。<br>② タスクバーの🔈を右クリックし、[ボリュームコントロールを開く]を選ぶ。<br>③ すべての[音量]を調整する。<br>④ [オプション]-[プロパティ]を選び、[録音]-[OK]を選ぶ。<br>⑤ すべての[音量]を調整し、☒を選ぶ。 |

# 再インストールのしかた

## 再インストールの前に

**●準備する**
- ・プロダクトリカバリー CD-ROM
- ・[バックアップディスク作成](☞ 10ページ、手順10)で作成したバックアップディスク(ファーストエイド FD とアップデート FD)*1

*1 作成する必要がない場合があります。

**●以下の点を確認する**
- ・必要なデータはバックアップをとっておいてください。
- ・PC カード等の周辺機器は、すべて取り外してください。

## 再インストールする

**お願い**
- ・再インストールを実行すると、ハードディスクの内容は消去され、工場出荷時の状態に戻ります。
- ・ハードディスクを圧縮して使用している場合は、解除してください。
- ・バックアップディスクを作成する必要があったにもかかわらず、バックアップディスクを作成していなかった場合は正常な状態に戻りません。お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

1 ファーストエイドFD*2をフロッピーディスクドライブにセットして、電源を入れる。
   *2 ファーストエイドFDを作成する必要があった場合のみ
2 以下の手順でセットアップユーティリティを起動し、必要な設定をする。
   ①「Press F2 to enter SETUP」が表示されているときに F2 を押す。
   ② セットアップユーティリティの設定内容を紙などに記入し、F9 を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、Enter を押す。
   ③ → ←で「起動」を選ぶ。
   ④ ↑ ↓ で「CD ドライブ」を選ぶ。
   ⑤ F6 で「CD ドライブ」を1番上(起動ドライブ)に設定し、プロダクトリカバリー CD-ROM1*3 を CD-ROM ドライブにセットする。
   *3 Windows NT :プロダクトリカバリーCD-ROM
   ⑥ F10 を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、Enter を押す。
   コンピューターが再起動し、再インストールを実行するための条件が表示されます。
3 条件に同意する場合は 1 を押し、同意しない場合は 2 を押す。
   1 を押すとメニューが表示されます。

Windows 2000

| 番号を選択してください。 |
|---|
| 1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す<br>2. 最初のパーティションに Windows 2000 を再インストールする<br>3. 終了 |

Windows NT

| 番号を選択してください。 |
|---|
| 1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す<br>2. 終了 |

   2 を押すと再インストールが中止されます。
4 メニューから、どの操作を実行するかを選ぶ。
   ・ハードディスクの内容をすべて工場出荷の状態にするには：
   [1.ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す]を選ぶ。
   Windows 2000
   ・最初のパーティション(通常はCドライブ)を工場出荷の状態にするには：
   [2.最初のパーティションにWindows 2000を再インストールする]を選ぶ。

   この場合、最初のパーティションのサイズは約4Gバイト以上必要です。小さなパーティションには再インストールできません。

5 確認のメッセージが表示されたら、Y を押す。
   再インストールが始まります。
   Windows 2000
   ・途中で、「Please insert the next CD.」というメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー CD-ROM 2をCDドライブにセットし、[OK]を選んでください。

困った時は

*6* **再インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。**

**Windows 2000**

| リブートするとWindows 2000 のセットアップが始まります。<br>その後、再インストールを続けます。<br>フロッピーディスク、およびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、<br>システムを再起動してWindows 2000を起動し、指示にしたがってください。 |
|---|

**Windows NT**

| ハードディスクを工場出荷状態に戻しました。<br>フロッピーディスク、およびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、<br>システムを再起動して、Windows NT4.0をセットアップしてください。 |
|---|

**フロッピーディスクおよびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、** Ctrl + Alt + Delete **で再起動する。**

*7* **以下の手順でセットアップユーティリティを起動し、必要な設定をする。**

① **「**Press F2 to enter SETUP**」が表示されているときに** F2 **を押す。**

② F9 **を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、** Enter **を押す。**
**（セットアップユーティリティの設定は工場出荷時の設定に戻っています（パスワードを除く）。）必要に応じて、各種設定を変更してください。**

③ F10 **を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、** Enter **を押す。**

*8* **再起動後、画面に従って** Windows **をセットアップする。****(☞ 8〜9 ページ　手順 *9*)**

# ソフトウェア使用許諾書

第１条　権利
お客様は、本ソフトウェア（コンピューター本体に内蔵のハードディスク、付属ＣＤおよびマニュアルなどに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第２条　第三者の使用
お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第３条　コピーの制限
本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第４条　使用コンピューター
本ソフトウェアは、本コンピューター1 台での使用とし、他のコンピューターで使用することはできません。

第５条　解析、変更または改造
本ソフトウェアの解析、変更または改造などを行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、万一何らかの欠陥またはお客様に対する損害が生じたとしても弊社および販売店などは一切の保証・責任を負いません。

第６条　アフターサービス
お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせくだされば、お問い合わせの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

第７条　免責
本ソフトウェアに関する弊社および販売店などの責任は、上記第６条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店などはその責任を負いません。また製品に付属されている「保証書」はコンピューター本体（ハードウェア）の保証に限定したものです。

# 各部の名称と働き

ディスプレイ
輝度調整ボリューム
暗い⟷明るい
ディスプレイ
USER ボタン USER
☞操作マニュアル
『USER ボタン』
電源スイッチ
はじめてお使いになるときには、「ソフトウェア使用許諾書」をよく読んで内容を承諾した上で使用許諾シールをはがしてください。
CD ドライブ
☞操作マニュアル『CD ドライブ』
フロッピーディスクドライブ
ハードディスク状態表示ランプ
☞操作マニュアル『状態表示ランプ』
電源表示ランプ
☞操作マニュアル『状態表示ランプ』
音量調整ボリューム
：音量小　：音量大
・ボタンを押すと音量が変わります。
・両方のボタンを同時に押すとミュートがオン／オフします。ミュートがオンのとき、どちらか一方のボタンを押してもミュートを解除できます。
電源端子 AC IN
外部ディスプレイコネクター 2
(ダブルディスプレイモデルのみ)
☞操作マニュアル『外部ディスプレイ』
LAN 端子
☞操作マニュアル『LAN 機能』
マウス端子
キーボード端子
USB コネクター
☞操作マニュアル『USB 機器』

シリアルコネクター
PC カードスロット
☞操作マニュアル『PCカード』
通風孔
注意
通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります
禁止
外部ディスプレイコネクター 1
☞操作マニュアル『外部ディスプレイ』
（底面）
RAM モジュールスロット
☞操作マニュアル『RAM モジュール』
パラレルコネクター
☞操作マニュアル『プリンター』
オーディオ出力端子
市販のオーディオ用ヘッドホン、アンプ付きスピーカーなどを接続します。ヘッドホンまたはスピーカーを接続すると、内蔵スピーカーからの音は出なくなります。
マイク入力端子
コンデンサー型モノラルマイクロホンの 2 極プラグタイプと 3 極プラグタイプが使用できます。それ以外を使用すると音の入力ができなかったり、故障の原因になります。

# 仕様 日本国内専用

●本体仕様

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。

| 機種名 | | CF-82JT2S<br>CF-82KT2S | CF-82JTNS |
|---|---|---|---|
| CPU | | Intel® Celeron™ プロセッサ 1 GHz | |
| キャッシュメモリー（セカンドキャッシュメモリー） | | 128 K バイト | |
| 搭載メモリー（拡張可能メモリー） | | 128 M バイト（SDRAM、100MHz 対応）（最大 512 M バイト） | |
| ビデオメモリー | | 32 M バイト（DDR-SDRAM） | |
| LCD | タイプ | 15 型（TFT カラー）、XGA 対応 | |
| | 解像度（表示色数） | 1,024 × 768 ドット（1,677 万色） | |
| 外部ディスプレイ出力 | 解像度（表示色数） | 640 × 480 ドット /800 × 600 ドット /1,024 × 768 ドット /1,280 × 1,024 ドット /1,600 × 1,200 ドット /2,048 × 1,536 ドット（256 色 /65,536 色 /1,677 万色） | |
| ハードディスク | | 約 20 G[*1] バイト | |
| フロッピーディスクドライブ | | 720 K バイト /1.2 M バイト /1.44 M バイトの 3 モード対応 | |
| CD ドライブ | | 最大 24 倍速 | |
| スロット | PC カードスロット | Type I（Type II）× 2 スロット内蔵（Type III×1スロットとして使用可能） | |
| | 許容電流（2 スロット合計）[*2] | 3.3 V または 5 V：400 mA、12 V：120 mA | |
| | 増設 RAM スロット | 2 スロット （144 ピン、3.3 V 対応、 SDRAM） | |
| インターフェース | 外部ディスプレイコネクター | ミニ Dsub 15 ピン（ダブルディスプレイモデル x 2） | |
| | パラレルコネクター | ECP 対応 Dsub 25 ピン | |
| | シリアルコネクター | RS-232C Dsub 9 ピン | |
| | オーディオ出力端子 | ステレオミニジャック（ヘッドホン出力） | |
| | マイク入力端子[*3] | ミニジャック | |
| | キーボード端子 | PS/2 タイプ ミニ DIN 6 ピン | |
| | マウス端子 | PS/2 タイプ ミニ DIN 6 ピン | |
| | LAN 端子 | RJ-45 | 100BASE-TX/10BASE-T |
| | USB コネクター | 4 ピン x 2 | |
| スピーカー | | モノラルスピーカー（内蔵） | |
| サウンド機能 | | 16 ビット /44.1 kHz、PCM 音源 /FM 音源 | |
| 電源 | 入力 | AC 100 V、50 Hz/60 Hz | |
| 消費電力 | シングルディスプレイモデル | 最大 72 W[*4]（社）電子情報技術産業協会 家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値：68 W | |
| | ダブルディスプレイモデル | 最大 93 W[*4]（社）電子情報技術産業協会 家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値：89 W | |
| 外形寸法（幅×高さ×奥行き） | シングルディスプレイモデル | 349 mm × 333 mm × 200 mm | |
| | ダブルディスプレイモデル | 717 mm × 333 mm × 200 mm | |
| 質量 | シングルディスプレイモデル | 約 6.9 kg | |
| | ダブルディスプレイモデル | 約 11.2 kg | |
| 使用環境条件 | | 温度：5℃〜 35℃ 湿度：30 %〜 80 % RH（結露なきこと） | |

*1 1 G バイト =$10^9$ バイト

*2 各スロットごとの許容電流です。他の周辺機器等による負荷がない場合のカードスロット単体での数値です。

*3 コンデンサー型モノラルマイクロホンのみ使用できます。

*4 電源オフで、電源コードを接続している状態では、約 0.9 W の電力を消費します。（LAN Wake Up 機能（☞ 操作マニュアル『LAN 機能』）を有効に設定している場合は約 1.2 W）

## ●付属品仕様

| キーボード | JIS 準拠 /109 キーボード |
|---|---|
| ポインティングデバイス | PS/2 マウス（ホイール機能付き） |

## ●導入済みソフトウェア

| 機種名 | CF-82JT2S / CF-82KT2S | CF-82JTNS |
|---|---|---|
| OS | Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack2<br>（NTFS ファイルシステム）<br>Media Player 7.0 | Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0<br>Microsoft® Windows NT® Service Pack6a<br>（NTFS ファイルシステム） |
| ユーティリティープログラム | DMI ビューアー<br>USER ボタンモニター<br>ディスプレイアシスト<br>外部出力 ON ／ OFF ユーティリティ<br>Adobe® Acrobat® Reader 5.0J | DMI ビューアー<br>USER ボタンモニター<br>Phoenix Card Executive™2.0 for Windows NT®<br>Phoenix APM 2.0 for Windows NT®<br>Adobe® Acrobat® Reader 5.0J |

本装置は、クラス１レーザー製品です。

クラス1レーザ製品

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は…
・「パナソニックパソコン お客様ご相談センター」にご相談ください。

■保証書（別添付）
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき
『困ったときのQ&A』にしたがってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。
注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品の交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料費です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■海外での使用について
本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売品の供給は行っておりません。
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

## ご相談窓口のご案内

パーソナルコンピューターのパナソニックブランド製品についての技術的なご質問・お取り扱い方法等ご不明な点がありましたら、品番をご確認のうえ、下記のご相談窓口にご相談ください。

### 修理に関するご相談

サポートデスク

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-008756（パナコム）
受付時間 月～金（祝祭日を除く）
9時～17時30分

・お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。

### 商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック）
ＦＡＸ (0726)24-7717
365日／受付9時～20時
（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

（2002年1月現在）

・本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
・本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
・落丁、乱丁はお取り替えします。
・本書のサンプルで使われている氏名、住所などは架空のものです。
・本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

● 漏洩電流について、この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。
● 高調波ガイドライン適合品

・Microsoft とそのロゴ、MS、MS-DOS、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
・Intel、Celeron は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
・Acrobat は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
・その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

Panasonic パーソナルコンピューター CF-82シリーズ 取扱説明書

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

> 国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリおよび複写機などのオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

<table>
<tr><td rowspan="3">便利メモ<br>おぼえのため記入されると便利です</td><td>お買い上げ日</td><td>年　月　日</td><td>品 番 *1</td><td></td></tr>
<tr><td>販売店名</td><td>☎(　　)　－</td><td colspan="2">お客様ご相談窓口<br>☎(　　)　－</td></tr>
<tr><td colspan="2">Windows システムのプロダクトキー *2</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

*1 保証書に記載されている品番（例：CF-82JT2S）を記入してください。
*2 本体のラベルに記載されている Product Key を記入してください。

松下電器産業株式会社　パーソナルコンピュータ事業部

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目１０番１２号

SS0102-0
DFQM5485ZA